旧安川邸及び夜宮公園駐車施設
指定管理者検討会　会議録

１　開催日時　　令和８年１０月２１日（水）　１５：００～１６：５５

２　場　　所　　北九州市役所（小倉北区城内１番１号）１２階　１２１会議室

３　出 席 者　　（検討会構成員）　仲構成員（座長）、門田構成員、長構成員、帆足構成員
（事務局）都市整備局公園管理課長、公園経営係長

４　会議内容

○ 当日の配布資料・議事次第等について、事務局より説明。
○ 検討会の位置づけ及び選定基準、採点の注意事項について、事務局より説明
○ 構成員の互選により、座長を選出
○ 応募団体（一般社団法人西日本工業倶楽部）より提案概要に関してヒアリング

（構成員）
アンケートを実施しているとのことだが、北九州市民、福岡県内、それ以外の客層や外国人客の割合は把握しているか。
（応募団体）
外国人という明確な区分けはないが、市内・県内等の区分け集計は行っており、市には定期的に報告している
（構成員）
ホームページ等のSNS上で園内の回遊モデルコースや所要時間が掲載されているか。
（応募団体）
ウェブ上でのモデルコースの記載はまだない。団体向けには回答フォーマットがあるが、今後は改善していきたい。
（構成員）
私が来館した際、若い女性や外国人観光客が多く訪れていた。その時、展示のレイアウトによって庭園や見どころの回遊ルートが分かりにくくなっている印象を受けた。例えば中国人観光客に対して孫文ゆかりの歴史など、より分かりやすい情報があると良いのではないか。
（応募団体）
来館時にお渡しするリーフレットには孫文像の位置や回遊ルートを準備している。ウェブ上での案内が行き届いていない部分は改善していきたい。
（構成員）

AI の活用や情報発信との向き合い方についてどのように考えているか。
（応募団体）
情報発信の際には AI のアドバイスを課金して活用している。企画やイベント開催の発信では活用しているが、画像作成等で AI に偏りすぎると「刺さらない画像」になってしまう懸念もあり、発信面ではまだ十分に活用しきれていない部分がある。
（構成員）
外国人観光客の目線では、車を使わずに、バスやタクシー等動くと思う。公共交通機関利用者のイメージはお持ちか。
（応募団体）
意外にも個人客の外国人はGoogleマップを活用してバスで来館される方が多い。
（構成員）
バス停からの距離やアクセス手段（タクシーの料金目安など）を明示することが重要である。
（応募団体）
インスタグラムやホームページで一部案内しているが、十分に伝わっていない面があるため改善したい。また、駐車場に限りがあるため、外国人観光客に限らず公共交通機関の利用へ誘導していきたい。
（構成員）
アンケートの具体的な収集方法や実施状況はどうか。
（応募団体）
試行錯誤して、小さな書生室にテーブルと椅子を設け、ゆっくりできる環境を準備した。また、展覧会ごとに作家へのメッセージ記入を案内するなど、来館者が感動をその場で書き留めたくなるような動線と環境づくりを行っており、通年で実施している。
（構成員）
QR コードでの回答等も取り入れているか。
（応募団体）
QR コードも設置しているが、年齢層が高い来館者が多いためか紙のアンケートによる回答が多い。
（構成員）
受付・アテンダントを１名増員する予定とのことだが、その目的は何か。
（応募団体）
手作業での集金業務、イベント運営時の交代要員、そして高齢者雇用を通じた社会貢献を目的としている。来館者数が増加すればさらなる増員が必要と考えるが、現在は隣接する旧松本邸からの応援等で対応している。
（構成員）
防犯や防災面において、過去５年間で来訪者に被害が及ぶような事故の事例や、今後想定される対策はあるか。
（応募団体）
人身に至るような大きな事故はない。防犯・マナー面の対策として、東側駐車場から旧安川邸への道路における交通安全や、犬のふん・猫の餌やりといったマナ

一違反に対しては、軽微な監視カメラを設置すると抑止につながると考えている。
（構成員）
イベント時の駐車場の混雑や近隣対応、クレーム対策などはどうか。
（応募団体）
近隣マンションの工事関係者の駐車等で駐車場が不足し、リト展の時期には旧松本邸の駐車場を開放する等の対応を行った結果、一部クレームもあったが、隣の松本邸とも連携しながらしっかり対応している。
（構成員）
地域貢献や学校等との連携で、最も上手くいっている事例や今後の展開は何か。
（応募団体）
安川敬一郎の教育の精神を受け継ぎ、九州工業大学をはじめ近隣の高校・大学・専門学校等との連携イベントを実施してきた。特に建築学部と連携した洋館の魅力発信など、若い世代の誘客に向けた学校連携を今後も進めていきたい。
（構成員）
学校連携イベント時の入場料の扱いや、無料公開などの工夫はあるか。
（応募団体）
協力いただく学校関係者はスタッフ側となるため入場料は徴収しないが、イベント参加のお客様は有料で入館いただいている。無料公開の機会も増やしつつ、定期パスの価格引き下げなどお客様との距離を縮める工夫を行っている。
（構成員）
自主イベントとレンタルイベント（場所貸し）の扱いはどうなっているか。イベント収益はどのように得ているか。
（応募団体）
場所貸しの要望（結婚式の前取り等）は非常に多いが、原則として場所貸しはせず、自社で主催事業を行っている（婚礼事業との競合や格差を避けるため）。収益としては、ワークショップの収益の一部や物販収益の一部等を得ている。
（構成員）
展示企画（甲斐みのり展など）において、掛け軸等が隠れてしまうなどの展示バランスの難しさについてどう考えているか。また、夜間の旅行エージェントとの連携の実績はどうか。
（応募団体）
展示ごとのバランス調整は非常に難しいが、企画に振り切らないとお客さんに刺さらない。営業時間外も６時ぐらいまでは対応できるが、夜間照明がないため、外は暗い。夜間照明については、費用対効果や昼間の景観への影響、松本邸での知見を考慮すると常時設置は難しいが、トライアルとして１週間程度の夜間営業は実施していきたい。
（構成員）
ホームページに和服姿の女性が掲載されているが、個人での撮影や前取り等の利用はどのように認めているか。
（応募団体）
お客様同士の撮影については特に制限せず自由としている。ただし、営業目的のプロカメラマンによる撮影や、金銭の授受が見えるものについてはご遠慮いた

だいている。

○ 構成員は、提案概要のヒアリングと質疑応答を受けて各自得点を記入し発表。その後、構成員全員で意見交換

（構成員）

外部イベントの実施により集客を図ってきたが、今後は、キャパシティやイベントのアッパーも見えてくるため、全体の底上げが必要だと思う。

（構成員）

旧松本邸での豊富な管理実績や業務上のスケールメリットをうまく活用して誠実に運営している。

（構成員）

著名な団体であり、「財政基盤」については問題ない。個人情報の管理に対する意識もある。

（構成員）

旧松本邸との一体運営によるアイデアや新しい企画の可能性は高く評価できる。

○ 審査項目「指定管理者としての適性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定

（１）施設の管理運営に対する理念、基本方針について

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

（２）安定的な人的基盤や財政基盤について

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

（３）実績や経験などについて

一般社団法人西日本工業倶楽部　５

○ 審査項目「有効性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定

（１）施設の設置目的の達成に向けた取組みについて

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

（２）利用者の満足度について

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

○ 審査項目「効率性」ついて協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定

（３）指定管理料及び収入について

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

（４）収入計画の妥当性及び実現可能性について

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

○ 審査項目「適正性」について協議し、各構成員の評価レベルを再度確認したうえで、検討会としての評価レベルを決定

（５）管理運営体制などについて

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

（６）平等利用、安全対策、危機管理体制などについて

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

（７）社会貢献・地域貢献について

一般社団法人西日本工業倶楽部　４

○ 事務局は地元団体に対する優遇措置を反映させたうえでの合計得点を発表。

一般社団法人西日本工業倶楽部　９４点

○ 構成員は、次のとおり検討会としての検討結果（総合的な所見）について協議

一般社団法人西日本工業倶楽部は、これまで隣接する旧松本邸と一体的に連携し、４年間にわたり誠実かつ着実に旧安川邸の管理運営を行ってきた実績があり、利用者数も堅実に増加している。今後もリピーターの定着や各種イベント等を通じたさらなる魅力向上が期待できる。今後は SNS や多言語対応、AI の活用等も含めた利用者目線のマーケティング戦略や情報発信を強化し、幅広い層の誘客や利便性向上に努めることを期待する。

なお、付帯意見として、以下を付すことにした。

・安川敬一郎の近代化への志や旧安川邸にまつわる歴史をより多くの方に知ってもらうとともに、来館者に対するくつろぎの場所の提供に加え、歴史・文化的側面が十分に伝わるような工夫を行うこと。

・庭園についても良好に管理されているが、全体に手が入るように少しずつ管理水準を向上させていくこと。

○ 意見交換を行った後、最終的な取りまとめを行い、検討会を終了した。